平成 31 年 2 月 5 日発行　毎月 1 回 5 日発行　オイスカ通信 664 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ

FURUSATO！ 2 月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

マレーシア訪問研修を終えて

オイスカ綾川推進協議会は、1 月 14 日（月）～21 日（月）の 8 日間、クアラルンプール、コタキナバルを訪れ、オイスカインターナショナルマレーシア（以下、ＯＩＣＭ）・オイスカテノム研修センター・キーパク小学校などを訪問し、交流を行ってきました。参加者は 13 名、途中コタキナバルから 1 名が合流し 14 名でした。

ＯＩＣＭでは文化開発担当の廣瀬純子さん（香川県出身）が案内してくださいました。

クアラルンプールにあるマラ・オイスカ日本語センターにて歓迎会が開催され、コンパン（マレーシアの太鼓）チャラポン（伝統楽器）シラット（舞踊）などが披露される中、食事も提供され非常な歓迎を受けました。

キーパク小学校は、一昨年から「子供の森計画」に参加している学校ということで、我々の訪問を受け入れてくれました。校長先生初め、生徒 120 余名の熱烈歓迎を受けました。記念植樹の後、皿回し・染め紙・バルーンなどで楽しく交流しました。

テノム研修センターでは、センター内の農園を視察しました。広い農園に様々な作物や家畜が栽培、飼育され、しっかりとした研修が行われていることが伺われました。その後、歓迎会が開催され、研修生約 80 名と楽しく交流を行いました。テノム研修センターには多くの四国研修センターの卒業生が指導者として頑張っていました。

また、今回の特別目玉としてガディ（四国研修センターで 3 年間指導員をしていた女性）が、我々一行を自宅へ招待してくれました。お父さん、お母さん他、一族 100 名余りの歓待を受けました。歌い、踊り、夜遅くまで楽しく過ごしました。お父さんの造った地酒「タパイ」も非常においしかったです。

オイスカ活動の基本は、「人づくり　森づくり　村づくり」です。海外に出向いてまた、新たに体験することができました。

（綾川推進協議会会長　大方義裕）

マレーシアでの思い出

テノム研修センター訪問

日本語センターの
学生による演奏会

２面には私の帰国後について書きました！
是非見てください！
ガディ

キナバル山

去年の研修生３名とガディにも会ってきました。
皆さん元気そうで良かったです。
研修センターの小野所長も参加し研修生との話に花が咲いたようです。

研修生入所準備中

2019 年が始まって 1 カ月が過ぎました。四国研修センターでは、本格的に 2 月に来る新しい研修生の受け入れ準備を進めています。

1 月 15 日（火）にスタッフ、研修生でセンター内の片付けをしました。この日は、ごみの分別、掃除用具の補充、倉庫等のあまり使わない部屋の整理をしました。片付けをしていると、数年前に使われた物や、今までの研修生が寄付してくれた服など、いろんなものを見つけました。たくさんあったので、整理するのが大変でした。この日以外にも、掃除や、備品などの準備をそれぞれしています。

準備をしていると、研修生が来るという実感が湧き、今年はどんな人が来るのだろうかと楽しみでいっぱいです。ここで 1 年近く生活するので、研修生が研修しやすいと思えるような空間づくりをこれからもやっていきたいです。（金澤）

「子供の森計画」サポート 古本、随時募集中です

日頃より古本回収へのご協力ありがとうございます。2014 年からスタートした古本回収・寄贈による支援金額は約 450 万円となり、海外での子ども達による森づくり活動や環境教育活動などに活用されています。

最新のデータでは、2018 年 10 月から 12 月の 2 ヵ月間で計 177,506 円ご支援いただいており、四国地区でも会員の皆様はじめ関係の企業・団体に多数ご協力いただきました。森林率 8％と森林減少が激しいモンゴルでは、四国研修センター OG のトゥメンさんが「子供の森計画」を担当し、日本のような緑豊かで美しい「ふるさと」づくりを目指して活動しています。

どなたでも気軽に参加いただける古本回収は年間を通じて行っています。ご協力よろしくお願いします。（四国支部・廣野）

新 研修生 入国間近！

今年は
家政研修生　（ミャンマー）１名
地域開発研修生　（マレーシア）１名、
（パプアニューギニア）１名、（モンゴル）１名、
（メキシコ）2 名の６名が２月に入国予定です！

2 月の予定

月日	曜日	イベント名	主催・協力	場所
7 日	木	支部常任幹事会	四国支部	四国支部
13 日	水	県立農業大学校講義	県立農業大学校	県立農業大学校
15 日	金	長尾ライオンズクラブ例会	長尾ライオンズクラブ	料亭いろは
18 日	月	介護技能実習生 2 名　基礎研修修了式	四国研修センター	四国研修センター
19 日	火	介護技能実習生 2 名　配属 鴨島ロータリークラブ例会	四国研修センター 鴨島ロータリーズクラブ	四国研修センター セントラルホテル鴨島
24 日	日	綾川町民綱引き大会	綾川町	綾川町総合運動公園体育館

「FURUSATO！」２月号　発行
公益財団法人　オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

古本で！
「子供の森」計画サポートプロジェクト
OISCA × VALUE BOOKS

帰国研修生レポート

日本の皆様、お元気ですか？
わたしたちは国で元気に活動しています！

ネルグィ
（モンゴル）

２０１７年・地域開発コース
農業・調理・食品加工・リーダーシップなど、様々な研修で視野が広がりました。一番の思い出は、日本の夏の暑さです。

現在は訪日研修前に勤務していた農業専門学校の教員に復職し、日本で学んだ農業や規律のことを教えています。農業では、温室で日本の野菜を学生と試験栽培したり、日本語指導も行っています。また、「子供の森」計画活動のボランティアや、自分のふるさとの教員を対象に加工品や日本料理の紹介にも取り組んでいます。モンゴルと日本は環境が違って大変ですが、いろいろな人にわたしの学んできたことを伝えることにとてもやりがいを感じています。

気温が低いモンゴルでもできる
野菜作りに取り組んでいます。

天ぷらの作り方を実践しました。

デン
（フィリピン）

２０１６～１７年・農業指導コース
２回目となった訪日研修では、指導について学びました。自分ではわかっていても、人に教えたり動いてもらうことの難しさを経験しました。

現在は自分の田んぼと畑で農業をしています。台風の時期はその被害も多いですが、それに負けずに何度も挑戦しています。今の目標は農業者の組織を作ることです。まだ友達と二人でやっているだけですが、これから協力してくれる人を集めてふるさとの農業を良くしていきたいです。

昨年の夏は、きれいなキュウリが収穫できました。

チョ
（ミャンマー）

２０１７年・地域開発コース
訪日研修中は特に食品加工や調理で、栄養・味・見た目、それぞれの工夫の仕方を学びました。日本語でいろいろな人と話すのもとても楽しかったです。

帰国後はミャンマーのオイスカセンターで食品加工のスタッフとして働いています。町に販売に出している商品も多く、毎日忙しいです。今一番人気なのはシフォンケーキです。わたしが四国センターで教わったやり方とミャンマー人の好みの味を組み合わせて作りました。はじめはうまくできず大変でしたが、今みんなからおいしいといわれてとてもうれしいです。これからも頑張ります！

ぜひ、食べに来てください！

マレーシアから　こんにちは

みなさん、お久しぶりです。私の事まだ覚えていますか？マレーシアのガディです。

去年の５月に帰国し、その後は、両親の生姜畑やゴム畑の手伝いをしました。インドネシアの研修センターへ行ってみたいという気持ちもあったので、10日間インドネシアのオイスカスカブミセンターへ行きました。とても良かったです。

オイスカサバでキッチンのスタッフを募集しているので、面接を受けてみました。面接をしましたが、オイスカＫＰＤスタッフになれる証明が出るのが時間がかかります。今はボランティアとして、日本語を指導しています。研修生が76人もいるので教えるのが大変ですが、皆日本語を勉強するのが好きです。自分も教えるのに頑張らなければいけません。日本から帰ったばかりのアリンとオードリーもいるので手伝ってもらいたいです。

時々、キッチンに入ったり、日本の食べ物の注文があった時や、バザーでうどん、お弁当や寿司などの販売の時は食品加工で手伝ったりしています。

「子供の森計画」（以下ＣＦＰ）の手伝いもします。学校と交流するのが好きです。センターの近くの小学校でクリスマスカードや年賀状を一緒に作りました。子供達は素直に絵を書いたりしていて楽しそうです。中学校にも行き、ＣＦＰやオイスカの事を発表したり、「地球温暖化を防ぐために自分の生活の中何が出来るか」という問題をグループで話し合って、発表もしました。とても良いプログラムでした。

帰国する前に養鶏をやりたいと話をしたと思いますが、帰国していろんな問題があって一人では出来ないと分かりました。いつかはやりたいです。オイスカが大好き、日本も大好きなので、またいつか日本へ行きたいです。皆さんまた会いましょう。

～ガディ　テノム研修センターでの日常～

日本語指導

今は日本へ行く研修生をメインに教えています。
これからは全研修生を対象に指導します。

食品加工

バザーの準備をしています。
いろんな種類の寿司を販売します。

今回のマレーシアツアーでも予定の調整など、皆さんに楽しんでもらえるように工夫をしました。楽しんでもらえたでしょうか？
皆さんに会えて本当に嬉しかったです！

これからもご声援、よろしくお願いします！！